

米づくり情報 第7号

令和6年8月13日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

本年産水稻の生育状況(8月13日)

移植日	項目 品種	年次	草丈	茎数	葉齢	葉色	概況 (平年と比較して)
			cm	本/m ²	L	SPAD	
6月18日	夢しずく	本年	100.3	360	13.5	37.8	[気象] 8月6日~8月12日まで ◆平均気温…平年より2.1℃高い(30.8℃) ◆日照時間…長い(平年比163%) ◆降水量…極端に少ない(平年比0%) [生育] ◆草丈 全ての品種で高い。 ◆茎数 「夢しずく」は少なく、「ヒノヒカリ」 「さがびより」は平年並み、「ヒヨクモチ」 は多い。 ◆葉齢 「夢しずく」「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」はやや 進んでおり、「さがびより」は平年並み。 ◆葉色 「夢しずく」「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は 平年並み、「さがびより」はやや濃い。
		平年	90.2	395	13.3	36.9	
		平年比(差)	111	91	+0.2	+0.9	
	ヒノヒカリ	本年	88.5	484	13.9	37.6	
平年		82.4	481	13.4	37.1		
平年比(差)		107	101	+0.5	+0.5		
6月20日	さがびより	本年	86.1	482	13.5	37.6	
		平年	78.2	479	13.6	35.7	
		平年比(差)	110	101	-0.1	+1.9	
	ヒヨクモチ	本年	77.0	671	14.0	35.4	
平年		71.5	623	13.8	35.8		
平年比(差)		108	108	+0.2	-0.4		
留意点	○ 「夢しずく」は、出穂はじめてである。 ○ 「さがびより」穂肥の時期となっている。「ヒヨクモチ」は間もなく穂肥時期を迎える。 (主茎幼穂長:「さがびより」4.7mm、「ヒヨクモチ」0.8mm) ○ 「ヒノヒカリ」「さがびより」「ヒヨクモチ」で紋枯病の初発を確認した。						

- 注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月18日移植の稚苗(播種期5/24, 播種量 湿粳 180g/箱)
 「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期5/27 播種量 湿粳 180g/箱)
- 2) 栽植密度: 「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m²(65株/坪)
 「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m²(55株/坪)
 「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m²(73株/坪)
- 3) 栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。
- 4) 概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。
 低い(少ない): 94以下、やや低い(やや少ない): 95~98、平年並み: 99~101、
 やや高い(やや多い): 102~105、高い(多い): 106以上。
- 5) 平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、±1σの外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品 種	基 肥	中 追	穂肥 I	穂肥 II	実 肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0(7/31)	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0(7/9)	3.0(8/6)	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0(8/14 予定)	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0(7/12)	4.0	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

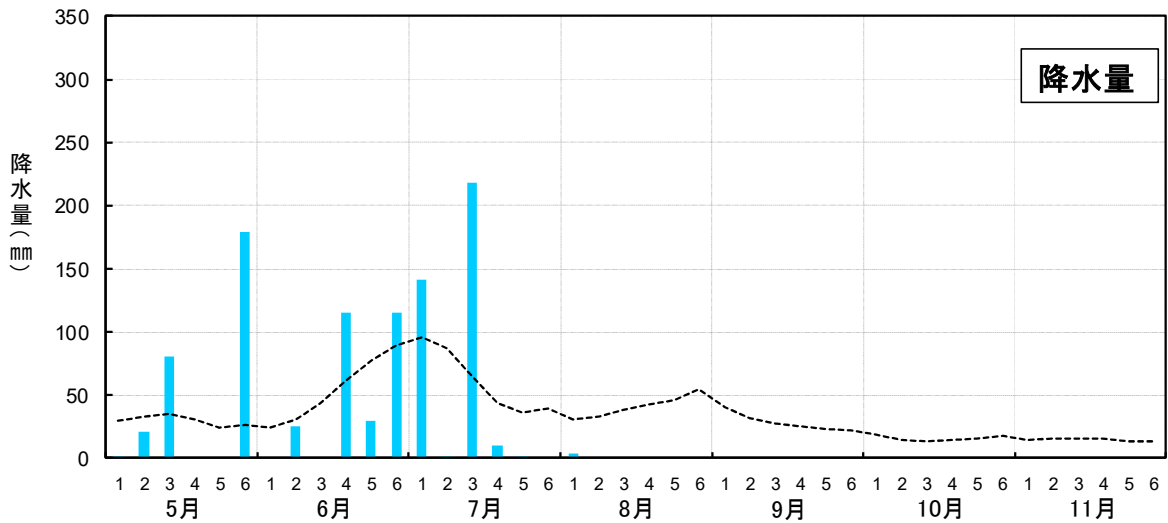
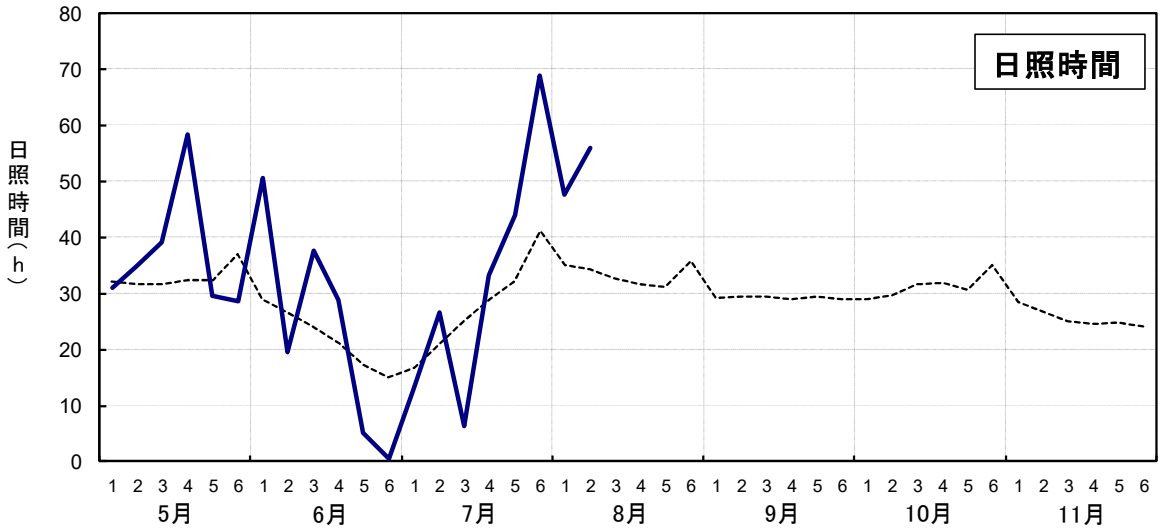
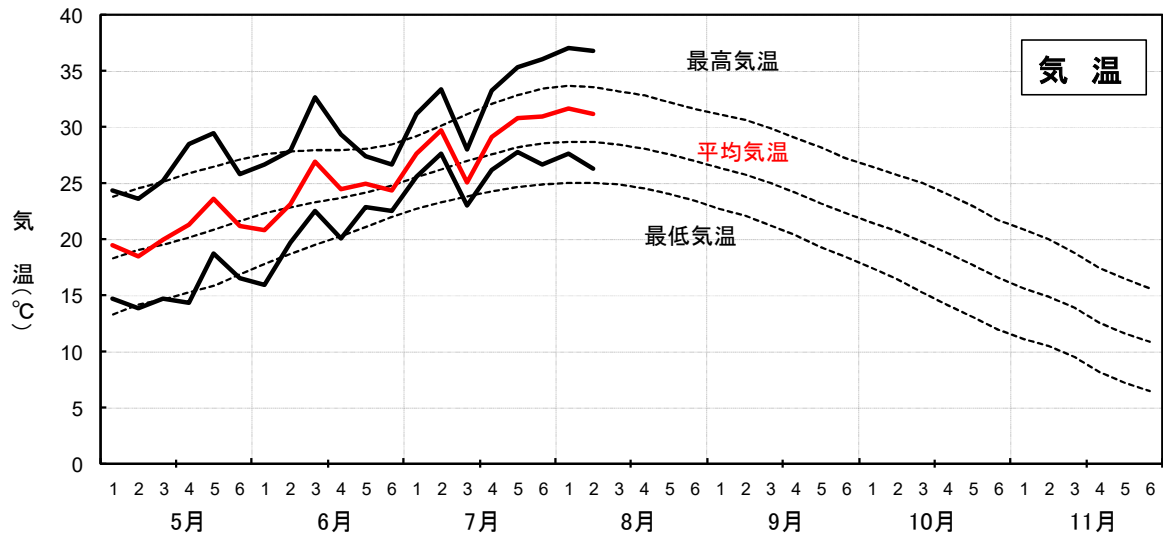
【農試作況圃場における幼穂形成始期と出穂期】

品 種	幼穂形成期(主茎幼穂長 1mm)			出穂期		
	本年(平年差)	前年	平年	本年(平年差)	前年	平年
夢しずく	7/28(±0)	7/28	7/28	未	8/17	8/17
ヒノヒカリ	8/2(-2)	8/7	8/4	未	8/27	8/27
さがびより	8/8(-1)	8/11	8/9	未	9/1	9/1
ヒヨクモチ	未	8/15	8/14	未	9/4	9/5

令和6年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当



●病害虫に関する情報は以下のリンク(農業技術防除センター病害虫防除部)よりご確認ください。

<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>